

【七戸町】 農山漁村の「地域経営」取組事例

七戸町の取組

七戸町では、水稲に、ながいも、にんにく、トマト等の野菜を組み合わせた複合経営が多いのが特徴です。課題としては、農業者の高齢化や地域農業の担い手不足が挙げられます。

当町では、新規就農者の確保・育成、定着化に向けた支援に取り組んでいます。

1 新規就農者への支援

当町では、関係機関・団体によるサポートチームを組織し、町が認定した認定新規就農者を対象に定期的な巡回指導を行っています。このサポートチームでは新規就農者の育成及び定着化に向けて経営状況を確認し、栽培技術の習得支援のほか、複式簿記の記帳方法の習得支援、資金活用に向けた借入計画の作成支援、農地確保に向けた農地情報の提供など幅広い支援活動を行っています。



(新規就農者の巡回指導の様子)